

令和7年度 田瀬ダム・森林探検隊

田瀬ダム・森林探検隊は7月21日から7月31日までの「森と湖に親しむ旬間」にあわせて、毎年、森林探検（遠野支署）、ダム探検（田瀬ダム管理支所）、発電所探検（電源開発（株）東和電力が連携し開催しています。

「森と湖に親しむ旬間」は、国民に森と湖に親しむ機会を提供することによって、参加者の心身をリフレッシュするとともに、森林、ダム、河川等の重要性について、国民の関心を高め、理解を深めることを目的としています。

森林探検隊は、田瀬ダム管理支所敷地内の芝生をお借りし、スリングショット、木製キーホルダー、竹鉄砲（水鉄砲）作製、丸太切り、まつぼつりを体験していただきました。

前日からテント設営など汗を流しながら準備を行い、当日の参加職員は10名で、各持ち場において来客の対応をしました。

来客は3家族10名とさびしい人数でしたが、子供たちは、スリングショット作成後の松ぼっくりの的あて、お母さんと木製キーホルダーづくり、お父さんに手伝ってもらいながらの竹鉄砲づくり、松ぼっくりを魚にみたててのつりなど楽しんでいました。特に印象的だったのが、女の子が「お母さん、私、まつぼつりしているから、後で迎えに来て」と言っていることでした。

暑くて、職員も大変でしたが、子供たちがキャッキヤと遊んでいるのを見て、準備からの苦労が吹き飛びました。

今回は、駐車場を分散したことによる集客の問題、受付など何点か課題はありましたが、来年度は、多数のお子様連れの家族が来てくれるよう、工夫をしていきたいと思っています。



※松ぼっくり釣りを「まつぼつり」としています。（報告：森林技術指導官 尾留川）